

平成21年度かかりつけ医うつ病対応力向上研修実施要領

1 目的

沖縄県では、平成10年以降、自殺者数が300人を越えており、今年に入ってから、自殺者数が前年の約1.5倍となり、憂慮すべき事態となっている。

自殺者の多くが、亡くなる直前にうつ病になっていたと言われているが、うつ病患者の多くは専門医を受診せず、内科医等のかかりつけ医を受診していることから、本研修ではかかりつけ医によるうつ病の早期発見及び早期治療が可能となる技術を向上させ、尚かつ精神科医との連携により、自殺対策の推進を図ることを目的とする。

2 主催

沖縄県立総合精神保健福祉センター

3 後援

沖縄県医師会、沖縄県精神科病院協会、沖縄こころネットワーク

4 対象者

一般医

5 研修日時

【那覇・南部地区】平成22年2月21日(日) 13:30～16:30

【北部・中部地区】平成22年2月28日(日) 13:30～16:30

6 研修場所

【那覇・南部地区】沖縄県医師会館(南風原町字新川218-9)

【北部・中部地区】中部地区医師会館(北谷町字宮城1-584)

※研修場所については、勤務等のご都合のよい場所をお選びください。

7 単位

日本医師会生涯教育講座3単位(予定)

日本医師会認定産業医制度産業医学研修(生涯研修)3単位(予定)

8 修了証書

沖縄県知事名により、修了証書を発行。

9 参加料

無料

10 定員

【那覇・南部地区】135名

【北部・中部地区】100名

11 申込先・問い合わせ先

沖縄県立総合精神保健福祉センター

相談指導グループ 新垣・宮良

電話:098-888-1443 ファックス:098-888-1710

平成21年度かかりつけ医うつ病対応力向上研修

沖縄県では、平成10年以降、自殺者数が300人を越えており、今年に入ってから、自殺者数が前年の約1.5倍となり、憂慮すべき事態となっています。自殺者の多くが、亡くなる直前にうつ病になっていたと言われていたようですが、うつ病患者の多くは専門医を受診せず、内科医等のかかりつけ医を受診していることから、本研修は、かかりつけ医によるうつ病の早期発見及び早期治療が可能となる技術を更に向上していただき、尚かつ精神科医との連携により、自殺対策の推進を図ることを目的としています。

1 開催日時・場所

1) 那覇・南部地区

平成22年2月21日(日) 午後1時30分(午後1時受付開始)～午後16時30分

於: 沖縄県医師会館

2) 北部・中部地区

平成22年2月28日(日) 午後1時30分(午後1時受付開始)～午後16時30分

於: 中部地区医師会館

※ 上記1)、2)の地区のいずれかをお選びください。

2 プログラム

【那覇・南部地区 定員:135名】

時 間	内 容
13:30～14:30	「一般医(産業医)のためのうつ病の見立てと治療」 近藤 毅(琉球大学医学部精神病態医学分野教授)
14:30～15:30 (各30分ずつ)	「事例検討」 ・田名 毅(首里城下町クリニック第一院長) ・玉井 修(曙クリニック医師)
15:30～16:30	「パネルディスカッション -産業医の立場から-」 近藤 毅、田名 毅、玉井 修、進行役:仲本 晴男(総合精神保健福祉センター所長)

【北部・中部地区 定員:100名】

時 間	内 容
13:30～14:30	「一般医(産業医)のためのうつ病の見立てと治療」 近藤 毅(琉球大学医学部精神病態医学分野教授)
14:30～15:30 (各30分ずつ)	「事例検討」 ・徳田 毅(とくだ心療内科院長) ・玉城 徳光(恩納クリニック院長)
15:30～16:30	「パネルディスカッション -産業医の立場から-」 近藤 毅、徳田 毅、玉城 徳光、進行役:仲本 晴男(総合精神保健福祉センター所長)

3 問い合わせ先

沖縄県立総合精神保健福祉センター 相談指導グループ 新垣・宮良

電話:098-888-1443 ファックス:098-888-1710

※ 日本医師会生涯教育基礎講座3単位。

※ 日本医師会認定産業医制度産業医学研修(生涯研修)3単位を申請中です。

※ 研修修了者に対し、修了証を発行いたします。

ファックス送信票

送信先: 県立総合精神保健福祉センター
相談指導グループ 新垣
FAX番号: 098-888-1710

医療機関名: _____

記入者氏名: _____

電話番号: _____

FAX番号: _____

平成21年度かかりつけ医うつ病対応力向上研修申込みについて

- 1 本研修は、日本医師会認定産業医制度産業医学研修会(生涯研修)3単位を申請中ですが、それが認定されない場合、研修申込みをどうなさいますか。下記の該当するものに○を付けてください。

申込みを取り消したい

それでも申込みをしたい

- 2 受講希望者

※本研修の受講歴について、県障害保健福祉課・当センターホームページ等により、広く県民に周知したいと考えておりますので、その可否についても下記の該当するものに○を付けてください。

氏名(生年月日)	診療科目	県・当センターホームページでの周知	県・当センター広報媒体での周知	希望会場
() (生)		周知可・周知不可	周知可・周知不可	県医師会館 中部地区医師会館
() (生)		周知可・周知不可	周知可・周知不可	県医師会館 中部地区医師会館
() (生)		周知可・周知不可	周知可・周知不可	県医師会館 中部地区医師会館
		周知可・周知不可	周知可・周知不可	県医師会館 中部地区医師会館
		周知可・周知不可	周知可・周知不可	県医師会館 中部地区医師会館

※恐れ入りますが、平成22年2月10日(水)までにお申し込み下さい。